

“らしさ”から生まれる輝きとは

未来ビューティーの作り方

Vol.14

ハッピーに年齢を重ねる美の伝道師が、自然体で届けるポジティブライフモノログ。
真の美しさのために大切なのは、自分らしい生き方です。

text/photo:Uda Yumi

ナチュラルビューティソムリエ®

宇田ユミ

Uda Yumi

【ファッションル】代表。2017年から福山市とバリーに半々で在住。2018年5月にサンジェルマン通りにバリー店をオープン。バリーのマダム
の生き方やオシャレを探求中。バリーに瀬戸
内の良さを広めている。

<http://www.faciior.jp/fr>



右/海でのんびり。リフレッシュするための場所や時間を見つけることも大事。左上/ラップバシセンの花言葉は「復活と再生」。自然からの贈り物です。左下/「ファッションル」のオーガニック通販サイトを立ち上げました。世界最高品質のオーガニックブランドコスメ、食品、雑貨などあります。

パンデミックから学んだ、幸せの価値観

当たり前の日常がどんなに大切か。小さな幸せはいつもそばにあった。近くに素敵な人がいることの気付き。好きな仕事があることの喜び！そんな「生きる意味」、「幸せの価値観」に、この危機が気付かせてくれました。世界中が共有した苦しみですね。今までとは違う生活になり、世界のライフスタイルが一変しました。長く生きてきて、こんな経験をするなんて…。でも良かったと思っています。まだまだ心の整理がつかないでいるけれど…。

自己の「アイデンティティ」や今後の「ライフスタイル」、「ファッションル」としての使命感についても、これまで以上に考えています。今までの「誠実であれ」、「穏やかであれ」だけでは生きていけない時代になりましたね。「運しさの中にある優しさ」や「静かさの中にある叫び」、「強い使命感の中にある誠実さや素直さ」。逆転の感情は初めてで、自分自身の人生さえも大きく変わっていくよう。そして「地球との共存」についても考えさせられます。この危機は自然界が人間に忠告したのではないかと。地球が助けを求めているのでは？ 大洪水、山火事、汚染した海に生きる生き物のこと、氷山が溶けたり厳しい干ばつがあったり…。これからはウィルスとの戦いだけでなく、

災害との戦いもあり、地球に優しい暮らし方も考えていかななくてはね。そして物質やお金より大切な、幸せの価値観の変化も。2020年から一変して、5年後はどんな世の中になっているのでしょうか。今後どう生きていけばいいのでしょうか。流されるまま生きるなんて怖すぎますよね。政治家ではないので、自分にできる事はちっぽけな幸せ探し。好きな音楽を聴きながら、心地良い場所でお気に入りだけの幸せな時間。家族との時間。私も3カ月パリに行っていないけれど、パリジャンはこういう時の自分だけのライフスタイルや愉しみ方をみんな知っています!!

美容に対する価値観も変わってくるはず。「綺麗じゃなきゃ」、「若くなきゃ」という呪縛から離れて、自分だけの幸せ探しを。自分らしさの中の一部に「美容」があるので、と思います。自分をより愛し、愛するために自己に投資する。カッコよく年を重ねるために…。

例えば、ノーファンデーションでいられるための肌作り。GパンとTシャツだけでカッコよくお洒落できるスタイル作り。逞しい精神力と体力を培う。ナチュラルビューティーの在り方を常にリードできるように「ファッションル」でありたいと思っています。